

第5次

狭山市生涯学習基本計画

平成28年7月

狭山市・狭山市教育委員会

自己を磨き 社会を支える 豊かな学びの振興

少子高齢化の進行や、地域のつながりや支え合いの希薄化などが進む中、生涯学習の推進を通じて、各世代の交流やつながりを深めて一人ひとりが人生をより豊かにするとともに、学びの成果を地域やまちづくりに還元する「知の循環型社会」の構築が求められています。

国や埼玉県では、生涯学習の重要性を認識する中で、生涯学習推進に向けた様々な取り組みを進めています。本市においても、平成5年の「第1次狭山市生涯学習基本計画」の策定以降、生涯学習施策の推進を図ってまいりましたが、「第4次生涯学習基本計画」の計画期間の終了にともない、このたび平成28年度から平成32年度の5年間を計画期間とする「第5次狭山市生涯学習基本計画」を策定したところであります。本計画では、これまでの本市の取り組みや社会環境の変化などを踏まえ、「自己を磨き 社会を支える 豊かな学びの振興」を基本目標としています。

今後も、市民主体の学習活動や、生涯学習関連施策の充実を図るとともに、学びの成果を地域社会で活かせる仕組みづくりを通じて、市民や生涯学習活動団体等と行政が、各々の役割を果たしながら協働で元気なまちづくりを進めてまいりたいと考えておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

結びに、本計画の策定にあたりまして、熱心な議論を重ね、貴重なご意見やご提言をお寄せいただきました多くの皆様に心より感謝申し上げます。

平成28年7月

狭山市長 小谷野 剛

つなぐ・学ぶ・活かす

今日、生涯学習をとりまく環境は、価値観の多様化に伴って、ライフスタイルも広がりを見せ、多様な生涯学習活動が展開されるとともに生涯にわたる学びへのニーズが一層高まってきています。

こうした状況の中、市民一人ひとりに合わせた学習機会の提供や内容の充実と、学びの成果を学校支援や地域活動等へ還元することにより、地域やまちづくりに活かすことが重要であると考えています。

本市では、平成5年3月に「第1次狭山市生涯学習基本計画」を策定し、これまでに3回の改訂を行い、生涯学習の振興を図ってまいりました。

策定から20年余がたった第4次計画期間中には、市民が生涯学習に関心を持ち、いつでも、どこでも、だれでもが、自分に合った生涯学習情報やサークル等の活動情報が検索できるインターネットシステムとして「さやまなびいネット」を「さやまルシェ」内に開設するとともに、狭山市駅西口の狭山市市民交流センター内には「生涯学習情報コーナー」を開設しました。また、学校支援ボランティアや学校応援団などの生涯学習活動団体等を支援して学校との連携を図るなど、生涯学習を計画的に推進してきました。

この度策定した第5次計画では、市民と生涯学習を「つなぐ」、市民の「学ぶ」機会や場の充実を図り、そして、学んだ成果をまちづくりに「活かす」場の拡充の3つを基本テーマとして、それぞれに具体的に組み込んでまいります。

本計画を推進するためには、協働による事業の展開も必要になりますことから、市民の皆様のご理解とご協力について、この場においてお願いする次第です。

結びに、本計画の策定にあたり、貴重なご意見、ご提案をくださいました市民の皆様に心より御礼申し上げます。

平成28年7月

狭山市教育委員会教育長 向野 康雄

目 次

第1章 計画の策定にあたって.....	1
第1節 計画策定の趣旨.....	1
第2節 計画の位置づけ.....	2
第3節 計画の期間.....	2
第4節 生涯学習について.....	3
第5節 計画の対象.....	3
第6節 生涯学習を取り巻く社会の動向.....	4
第7節 生涯学習をめぐる国・県・本市の動向.....	5
第2章 本市の生涯学習の現状と課題.....	7
第1節 本市の生涯学習の取り組み状況.....	7
第2節 アンケート調査結果にみる生涯学習の現状.....	15
第3節 団体ヒアリング結果にみる生涯学習の現状.....	22
第4節 第4次生涯学習基本計画の進捗状況.....	25
第5節 本市の生涯学習をめぐる課題.....	29
第3章 計画の基本目標と施策.....	31
第1節 計画の基本目標.....	31
第2節 施策.....	31
第3節 施策の体系.....	33
第4章 施策の展開.....	34
施策1 生涯学習活動の支援体制の充実（つなぐ）.....	34
施策2 生涯学習の機会や場の充実（学ぶ）.....	37
施策3 生涯学習の成果の活用（活かす）.....	49
第5章 計画の推進体制と進行管理.....	53
関連資料.....	54
策定経過.....	54